

障害のある人の雇用に取り組む



## 黒川ダイドウ株式会社 (城陽市)

「京都はあとふる企業」です。



【主な事業内容】

各種織物の染色加工

【障害のある人の主な仕事】 機械のオペレーション、製品の検査

### 【障害者雇用の経緯】

社員の知り合いで、仕事を探していた障害者を採用したことがきっかけです。以前は、応募してきた人の障害のある、なしに関わらず、働ける人を採用していましたが、近年は、法定雇用率を意識しつつ、障害者の応募があれば積極的に採用しています。



### 【配慮していること】

聴覚障害者への配慮として、コミュニケーションの円滑化を図るため、筆談を取り入れています。

また、作業の安全面においては、障害の有無と関係なく配慮しています。特に、ロールが回転して生地を巻き取る大きな機械があるので、それに巻き込まれたりすることがないように注意を払っています。

### 【勤務されている障害者のSさんに聞きました】

#### こちらで働かれたきっかけは？

▶勤務地が自宅から近く、通勤しやすいので応募しました。

#### どんな仕事をしていますか？

▶テンターの振り落とし作業をしており、2年目になります。装置から出てきた生地を整えて、台車に入れ、次の工程に運ぶ作業です。

※テンター：織物の生地を所定の幅に整えるために使われる  
延伸装置

#### 今後の目標は？

▶いろいろな仕事を覚えて、長く働きたいと思っています。

### 【支援担当者に聞きました】

#### Sさんに対する従業員の方々の印象は？

▶きちんと仕事をされており、がんばって業務に携わってもらっています。

### 【今後の課題】

ハローワークを通じて応募してきた方で、会社としてはぜひ採用したいと考えていた方に断られ、採用に至らなかったケースが今まで2～3件ありました。そのようなケースに対する対応を検討し、障害者が働きたいと思える職場づくりに努めていきたいと考えています。



令和5年11月取材